

阪神淡路大震災取材映像アーカイブ企画

「トリアージ…命を救うために」

3月26日(日) サンテレビと共同でウェビナーイベントを開催

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:沖中 進、以下 ABC)は、グループCSR活動の一環として、今後の防災・減災に役立てるために当グループが保有する災害取材映像を多様な方法で公開しています。2020年1月に公開した専用サイト「阪神淡路大震災取材アーカイブ」(https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)には様々な反響をいただき、サイトを利用したバーチャルツアーやサイトと連動した書籍出版などの展開を行ってきました。今回は災害時の救急医療における「トリアージ」「命を救うこと」を皆で考えて欲しいと願い、阪神淡路大震災の医療現場で活動した医師の方々を招いて下記のウェビナーイベントを開催いたします。多くの方々にご視聴いただきたく、参加無料とさせていただきます。メディア、SNS等でのお取り上げをお願い申し上げます。

記

【タイトル】 防災ウェビナー「トリアージ…命を救うために」

【日時】 3月26日(日) 15:00~16:30 (1時間30分)

【概要】 1995年、阪神淡路大震災当日の病院の一日を記録したビデオ。その映像には重症患者が次々に運ばれるなか、より多くの命を救うために、助かる見込みがない人への蘇生を中止する医師たちの姿がありました。

医師たちのその後を描いたドキュメンタリー番組

「命を諦めるということ〜トリアージを決断した医師の1.17〜」

<https://www.youtube.com/watch?v=ontIQaU9n6g>

を放送したところ、視聴者から大きな反響を得ました。

今回のウェビナーでは、このドキュメンタリー番組の映像、サンテレビの取材映像および、ABCテレビ「阪神淡路大震災取材映像アーカイブ」を活用し、当時病院にいた医師たち、取材記者、そして救急医療を志す若い世代などが登壇し、番組では語りつくせなかった「命を救うこと」を深く掘り下げ、災害時の医療について考えるディスカッションを実施します。

【登壇者(予定)】

- ・水谷和郎医師 六甲アイランド甲南病院 循環器内科部長
- ・石田岳史医師 さいたま市民医療センター 副院長
- ・藤岡勇貴 サンテレビ 報道キャスター
- ・佐藤江里子 ABC テレビ 報道記者 など



【開催形式】

オンライン (参加無料:事前のZoom登録が必要)

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZMkdeGqQgTgoGtNLObbFv3BGOFLOfAhuCsAl>

【主催】 朝日放送テレビ サンテレビジョン